

No.1753

第1754 回例会

2017年3月10日(金) 12:30 ~ 13:30
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

会食 (洋食)

会長会務

* ビジター紹介

* 3月4~5日にかけて、倉敷市で倭島次期会長がPETSに参加され研修されてこられました。いよいよ次年度に向けて最終準備が始まりました。しっかり準備されて良いスタートをして頂きたいと思います。

* 3月10日か過去に多様な出来事がありました。1945年以降ですと東京大空襲、75年山陽新幹線の博多開業、2000年東海道・山陽新幹線の食堂車廃止、09年バブル崩壊後の日経平均株価の最安値(終値ベース)7,054円98銭、17年東京メトロ銀座線の01系車両が廃止、など。

* 明日11日は東日本大震災から6年になります。地域の復興はまだまだですし、各地で地震や天候不順による災害が絶えないことに憂える日々です。

* 3月は水と衛生の月間です。

* 3月の誕生祝いを差し上げます。

加藤一吉 平井義一 山村保雄の各会員

ベースデイソング斉唱

幹事報告

* 例会後、クラブ奉仕委員長会議を開催いたします。

委員会報告

* 親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

* その他

卓話「会長エレクト研修セミナーの報告」

会員 倭島昭博さん

先週(第1753回例会)の記録

2017年3月3日(金) 12:30~13:30
会長会務

本日は社会奉仕賞をお贈りする日です。クラーク記念国際高等学校 鳥取キャンパス校長の平井さんにお越しいただいております。

今日は五節句の一つ、桃の節句です。五節句は季節に応じた植物を食することで邪気を払うのが目的です。五節句とは1・3・5・7・9月の奇数月に節句を祝います。9月は特に重要な菊の節句として不老長寿を祝う行事として伝わっているようです。奇数月と同じ奇数日が陽、偶数月と同じ偶数日が陰になるため、それを避けるための色んな邪気払いをしました。3月は桃の節句として女の子のすこやかな成長を願う日ということです。

それと3月3日は金魚の日です。昔はひな壇に金魚鉢を飾っていたことで金魚の日と言われていました。

幹事報告

* ガバナー事務所より、米山奨学生学友会会報をいただきました。回覧いたします。

* 臨時理事会報告。

① 2017~18年度ガバナーノミニーに出雲中央RCの古瀬俱之氏を信任。

② 次年度米山奨学生カウンセラーに油谷博文会員を推薦、承認。

* ロータリーの友3月号、ガバナー月信No.9を配布。

出席率

3月 3日 会員54名 欠席5名 90,38%
2月16日 メーキャップ 18名 84,62%

メーキャップ会員

2月26日 西尾正博会員 米山奨学生歓送会(米子)へ

2月27日 米村年博会員 岡田信俊会員
鳥取中央RCへ

2月28日 山下卓治 瀧田賀久也 岡本安量の会員 鳥取北RCへ

スマイル

- * 森下哲也会員／①平井 豊様、本日の社会奉仕賞受賞、おめでとうございます。②今日は桃の節句、孫娘のすこやかな成長を願う“じじい”です。
- * 倭島昭博会員／明日から2日間、倉敷アイビースクエアにて会長エレクト研修セミナーへ行って参ります！楽しめます。
- * 平野敏和会員／①クラーク記念国際高等学校鳥取キャンパス校長 平井 豊様、今日はよろしく願います。②結婚記念日。
- * 田中章夫会員／1Mの登録者が目標の450名を超えました。皆様に感謝します。
- * 金田卓也会員／平井先生、社会奉仕賞受賞おめでとうございます。
- * 山下卓治会員／結婚記念日。37年です。まだ夫婦です。
- * 木原一志会員／結婚記念日。29年です。ありがとうございます。
- * 西尾 茂会員／結婚記念日。
- * 麻木宏栄会員／結婚記念日。
- * 遅刻・早退・無届欠席・バッチ不携帯 7件
合計30,000円

* ロータリー財団特別寄付：2件

1DMの日程 (時間は18:30)

1班 3月14日(火) たき乃蔵

2班 3月17日(金) 花のれん本店

副会長より

2017～18年度理事・役員・委員会表を配布させていただきました。次年度このような構成でいきたいと思っておりますので、皆様よろしく願います。

雑誌委員会 松島委員長

ロータリーの友3月号の紹介。

横書 R1会長メッセージ、女性会員のことが載っています。P14からは水と衛生の月間に因んだ記事、P26R財団100周年を祝う記事、P28ガバナーのページでは今回の1DMのテーマに関連した記事もあります。縦書 P4地方再生、P17友愛の広場では姉妹縁組についての記事、ロータリー・アット・ワークには米子東・鳥取RCの記事が掲載されています。

社会奉仕表彰

クラーク記念国際高等学校 鳥取キャンパス
校長 平井 豊氏

- * 廣谷社会奉仕委員長より、平井氏の紹介。
- * 森下会長より、平井 豊氏に表彰状と記念品の授与。
- * 平井 豊氏

この度は名誉ある賞を受賞させていただき、ありがとうございます。

クラークでは発達障害、不登校の経験を持つ子どもたちが75%在籍しています。小さな学校で、1～3年生で約100名の生徒が在籍していますが、中には中学校全欠という生徒もおります。年間に30日以上欠席した子どもたちはかなり自尊



感情がないという生徒が多いので、学力の学び直しとコミュニケーション能力、人間力をつけて社会に出て頂く目的で3年間の支援活動を我々教職員が指導しております。

それと3年前に適応指導教室を開設いたしました。これは小学生、中学生が対象ですが、鳥取市の公立で鳥取市寺町の旧N T Tの体育館跡地に鳥取市教育センターがあり、学校に行けなくなった児童生徒たちが通う施設があります。しかしそこにもいろんな条件があり、そこにも通えない現状がありましたので、クラーク高校で鳥取大学の前に開設しました。現在5名ほどが通っておりますが、当校に通ってくることで出席扱いにさせていただくことを認めていただきました。

市教委と県教委7～8名ずつ来られては様々な問題を相談しながら、査定条件をクリアしています。何とか鳥取県の不登校の児童生徒のための居場所を作ることが出来たらいいじゃないかと努力しています。現在、高校の部門も適応指導教室の部門も運営している状況です。

現状鳥取県は不登校が多い県で、小学生は平成27年の調査で154名、中学生454名、これは年々増えてきています。登校拒否と不登校、病欠、家庭の事情と様々違いますが、特にその子の抱えている問題を持つ不登校の生徒のための居場所を作っていくことを目的としています。社会に出て地域の役に立ちたいという子どもたちが通ってきています。

今後も我々は鳥取県の子どものためにも尽力をしたいと思っています。今日のこの賞をいただいた事でその気持ちも新たになりました。

最後に鳥取西RCの益々のご発展を祈念いたしまして、お礼の言葉にさせていただきたいと思えます。

次週例会予定

2017年3月17日(金) 第1755回例会

卓話「笑って泣いて健康長寿」

明穂整形外科医院 院長 明穂政裕さん

(編集者 瀧本浩志)